



スノーモビル、最高～!

雪を楽しむ季節がやってきました。鳥海高原南由利原スノーモビルランドは年末から3コースすべてが滑走可能になり、訪れた人が今の時期にしか味わえない雪の感触や疾走感を楽しんでいます。インストラクターが丁寧に指導してくれるので初心者でも気軽に体験できます。冬ならではのレジャーを満喫して、心地よい汗を流しましょう。(12月30日撮影)

Your Smile

やわらかな、若い風 ⑰

Monthly Happy Communications

地域で頑張っている皆さんを「ダーツの旅」風に追っています!

黒木 健之 さん

KUROKI Takeshi

健之さんは(有)伏見自動車整備工場で点検や修理に励む若手後継者です。「祖父が起業した工場で両親の働く姿を見て育ち、姉や妹よりも男の自分が受け継ぐものと思っていました」。専門学校を卒業後、ディーラー勤務を経て家業に従事し5年目。バイク・自動車の修理や車検整備を担当し「具合の悪い所を聴いて整備し、『直って良かった』と言ってもらえると達成感があります」と笑顔に。技術と信頼を掲げ、安全確保を使命としての確かな作業に取り組む真剣なまなざしの奥に、優しさや充実感がうかがえます。

趣味はアウトドア活動で、釣りやバイクツーリング、スノーボードを楽しむ健之さん。「仕事でも遊びでも、何か目標を立てて取り組む」ことを大切に、若い力でチャレンジしています。



趣味のスノーボードを楽しむ

- ♣ 28歳、鳥海町伏見 ♣ 性格 仕事を離れば大ざっぱ。何事にも前向き。
- ♣ 好きな言葉 「なんとかなる」「ポジティブ!(積極的に)」
- ♣ 市内で好きな場所 鳥海高原矢島スキー場。スノーボードに行きますので。
- ♣ お世話になっている方へ 地元の皆さんに利用してもらえることをとてもありがたく思っています。家族には「これからもよろしく」ということですね。

「直って良かった」との声に、達成感を感じます!
自動車の安全確保を使命に修理や車検整備を担当



ふれあい サイドストーリー スポーツで交流を広げよう!



プレステージからは12人の選手が参加。うまくできた子どももハイタッチするなど会場は和やかな雰囲気。

はじめはリラックスして遊びの要素を取り入れながら。後半は真剣な表情で体に動きを覚えさせていきました。



市にかほ市の女子スポ少チームを対象にしたバスケットボールクリニックが、12月17日に岩城総合体育館で開催されました。講師を務めたのは、同体育館を練習会場の1つとしている女子バスケの実業団チーム「プレステージ・インターナショナルアランマーレ」の選手たち。クリニックには小学生34人が参加し、ドリブルやパスなどの基礎を学びました。ボールを使った練習では低学年と高学年に分かれてそれぞれのレベルに合わせたメニューが組まれ、子どもたちは、ボールをキープするための体の使い方や相手のかわし方などを実践的に学びました。伊藤愛菜さん(大内小5年)は「楽しかったし、普段の練習より細かく具体的に教えてもらって勉強になりました。今日やったことをこれからの練習や試合でもやってみよう」と声を弾ませました。プレステージ・インターナショナルでは、地域と共に成長できるチームを目指し、今後も地域に根ざした活動に力を入れる予定です。健康な身体だけでなく、交流や人とのつながりも生み出してくれる「スポーツ」。今年もスポーツの力で市を盛り上げていきましょう!

Interactive Side Story

第5回「住みたい田舎・ベストランキング」

総合 東北1位に！

各種医療・介護体制、子育て支援の充実度とまちづくり施策や移住支援などが高く評価され、昨年1位の鶴岡市（山形）を抜き、東北トップ！

◆東北エリアでの本市のランキング
 総合部門、子育て世代とシニア世代で東北1位、若者世代でも3位



東北エリア別ランキング

総合 ランキング	順位	自治体	ポイント
1位	秋田県由利本荘市	ゆりほんじょうし	70.3点
2位	山形県鶴岡市	つるおかし	68.3点
3位	宮城県栗原市	くりはらし	68.1点
4位	山形県遊佐町	ゆさまち	65.5点
5位	岩手県一関市	いちのせまし	60.9点

若者 世代が住みたい田舎	順位	自治体	ポイント
1位	山形県遊佐町	ゆさまち	18.52点
2位	山形県鶴岡市	つるおかし	17.86点
3位	秋田県由利本荘市	ゆりほんじょうし	17.04点
4位	秋田県北秋田市	きたあきたし	16.82点
5位	秋田県鹿角市	かづのし	15.94点

子育て 世代が住みたい田舎	順位	自治体	ポイント
1位	秋田県由利本荘市	ゆりほんじょうし	35.08点
2位	山形県鶴岡市	つるおかし	33点
3位	福島県会津若松市	あいつわかまつし	31.8点
4位	宮城県栗原市	くりはらし	30.9点
5位	青森県十和田市	とわだし	29.98点

シニア 世代が住みたい田舎	順位	自治体	ポイント
1位	秋田県由利本荘市	ゆりほんじょうし	24.12点
2位	秋田県鹿角市	かづのし	21.98点
3位	山形県鶴岡市	つるおかし	21.82点
4位	山形県南郷町	なんごうまち	21.66点

仕事と住まいの相談で移住の早期化を実現

秋田県の南西部に位置する由利本荘市は、南に鳥海山、西に日本海、そして一級河川の子吉川の流れるとともに広がる田園地帯など緑と水色の風景が自慢だ。市ではワンストップ窓口ときめ細かな相談により移住の早期化を実現しており、2016年度は11月末までに県外から9組19人が移住。移住希望者などの集い「移住」まるごと「ミーティング」などの交流イベントや、移住・定住に役立つ情報発信にも力を入れている。◎仕事づくり課 ☎0184-24-6247

↑市から望む鳥海山。←移住者と地元住民のコラボイベント、元小学校を利用した手作り結婚パーティー。

アクセス 秋田駅から羽越本線特急で羽後本荘駅まで約35分。車の場合は日本自動車道秋田本荘ICから約10分。

移住にあたって課題となる仕事と住まいを、専任担当者がワンストップでサポートしています。

詳しくは『田舎暮らしの本』本年2月号をご覧ください。

宝島社発行の月刊誌『田舎暮らしの本』2月号の「住みたい田舎・ベストランキング」で、本市が総合部門で東北第1位となり、昨年の同2位、全国総合3位を上回りました。

「住みたい田舎・ベストランキング」は、同社が独自に全国500市町村に対し、田舎暮らしの重要なポイントとなる161項目のアンケートを行い、各部門ごとにランク付けしたものです。全国では子育てが9位、総合19位となり、「仕事と住まいの相談で移住の早期化を実現し、交流イベントや移住・定住のための情報発信に力を入れている」と紹介されています。

市では今後も住みよい地域づくりを推進します。

仕事始めにあたり、長谷部市長が訓示

長谷部市長は1月4日、仕事始めの式で職員に対し次のように訓示しました。



仕事始めにあたり職員に訓示する長谷部市長

今年（ことし）は丁酉（とうしゅう）の年です。「酉」という字には「果実が極限まで熟した状態」という意味があると言われます。私は今年を由利本荘市の飛躍の年にしたいと考えております。

9月には東由利地域の「八塩いこの森パークゴルフ場」の増設を記念し、東北大会が開催されるほか、「ねんりんピック秋田大会」の剣道競技とソフトボール競技、さ

らに、「全国市町村交流レガッタ」も開催されます。スポーツ行事以外にも、「秋田県種苗交換会」が、本市を会場に開催されることと決定しており、県内外から多くの皆さまが本市を訪れます。本市をPRする絶好の機会と捉え、職員の皆さんの力を結集し、全庁を挙げて、おもてなしの心

でお迎えしていただきたいと考えております。また今年、一大事業である「総合防災公園」のアーリーナ建設工事が一層進展するほか、3月には鳥海地域に「民俗芸能伝承館まいいれ」がオープンし、9月には、新しい大内総合支所での業務開始を予定しております。一人一人が市民のために働いているという使命感と責任を持ち、前例にとらわれず改革意識を持ち続け、スピード感を持って担当する職務に励んでください。

Event and Sports



子どもたちの想像力をたたえる
「高橋宏幸賞感想文・感想画コンクール」授与式

東由利地域出身の童話作家、故高橋宏幸さんの功績を顕彰し、子どもたちの想像力をたたえる「高橋宏幸賞感想文・感想画コンクール」の授与式が12月18日、有郷館で行われました。今回は市内外から2985名の応募があり、最優秀のメルヘン賞をはじめとする上位入賞者34人と4団体に表彰状が授与されました。

○メルヘン賞
 【感想文の部】阿部翔（院内小6年）【感想画幼児の部】渡辺莉央（子吉保育園年少）【感想画小学生の部】中田颯信（金浦小2年）



地元での就職を促進
「高校生就職活動サポートセミナー」

就職に対する意識の高揚と地元就職の促進を目的とした「高校生就職活動サポートセミナー」が12月20日、カダーレで開催され、本荘由利管内の高校2年生267人が参加しました。

会場には地元企業など30事業所がブースを設置。生徒たちは各企業を次々回り、企業概要や採用方針などの説明を聞いてメモを取ったり質問したりする姿が見られました。

庄司萌音さん（仁賀保高校2年）は「普段聞けない内容を聞くことができて大変参考になりました」と話しました。

スポーツ・観光振興のために
JA秋田しんせいが市に寄付



スポーツ・観光振興に役立ててほしいと、JA秋田しんせい（畠山勝一代表理事組合長）が「地域応援定期」の一定率分24万4千円を寄付してくださりました。

贈呈式は12月19日に市役所で行われ、畠山組合長から目録を受け取った長谷部市長は「心から御礼申し上げます」と感謝の言葉を述べました。

Yurihonjo City Topics

市長室から
こんにちは

市長の長谷部です。12月の私の行動の一部をお知らせします。この情報は、市ホームページでもご覧いただけます。

12月21日(水)
 日本ジオパークネットワーク加盟認定記念フォーラム
 (遊佐町：鳥海温泉「遊楽里」)



「鳥海山・飛鳥」が昨年9月9日に日本ジオパークに認定されたことを受け、本市とにかほ市、山形県酒田市と遊佐町の3市1町で組織する鳥海山・飛鳥ジオパーク推進協議会が主催して、記念フォーラムを開催いたしました。

関係者約250人が参加する中、8月に現地審査を担当した日本ジオパーク委員会委員で首都大学東京の菊地俊夫教授が基調講演を行い、「現状のジオパークは、住民の地域への思いは強くなるが、地域経済の利益に繋がりにくい。

ジオサイトや地元産業と結びつけたツアーを商品化するなど、儲かるジオパークの手法になってほしい」と話されました。

また、にかほ市立上浜小の4年生12人が、授業で学んだ「獅子ヶ鼻湿原」などのジオサイトの魅力を松尾芭蕉や教師に扮して寸劇で発表し、会場をわかせてくださいました。

ジオパークは、4年ごとに再認定が必要になります。認定がゴールではなく、ここからがスタートという意気込みで、関係者が協力・連携しながら、今後も活動を強化してまいります。

1

市内で店舗などを営む事業者・生産者の皆さんへ「スマートフォン」で情報発信してみませんか？

市では、地図上に観光スポットや地域のお店などを表示・案内する、スマートフォンやパソコン向けのシステムの導入を進めています。システムの使い方について事業者・生産者様向けの講習会を行います。観光だけではなく、産直の野菜や料理、生品など広く地域情報の発信ツールとしてご利用いただけます。ぜひ、新規の顧客獲得にご活用ください。



イメージ
①スマートフォンなどから発信した情報を登録。

②市の案内ページに登録した情報が表示されます。簡単に市内外の方に情報発信ができます。



お店や商品、生品などさまざまな情報発信にお使いください。

- ◇システムの内容
 - スマートフォンなどからお店や生品の情報を登録すると、市の案内ページに最新情報が自動で表示されます。
 - またホームページやSNSなど、すでに情報発信をしているお店や生産者の方も登録いただけますと、同じく更新時に表示される予定です。
- ◇講習会日時
 - 日時 1月25日(水)
 - 1回目 14時～
 - 2回目 18時～

2

物品を売り払います

※いずれも同じ内容です。
会場 市役所4階 正庁
定員 各回50人程度(先着順)
◇スマートフォンをお持ちの方は当日ご持参ください。お持ちの端末で実際の利用方法を講習します。お持ちでない方もデモを行いますので、お気軽にご参加ください。
申込方法 申込用紙が市役所観光文化振興課、各総合支所産業課にあります。1月20日(金)まで、観光文化振興課に持参、またはFAX(☎24-3044)でお申込みください。(申込用紙は市ホームページからもダウンロード可)

問い合わせ先
観光文化振興課
観光ブランド推進室
☎24-6349
※システムの利用料が29年度から3年間は無料です。

入札物品

物品名	年式	最低売却価格	公開連絡先
鋼材など一式		33,650円	岩城総合支所建設課 ☎73-2015
ニイガタ・ロータリー除雪車	平成8年登録	100,000円	東由利総合支所建設課 ☎69-2115
スズキ・キャリア(軽トラック) ※運転席座席に破れあり	平成13年登録	37,037円	鳥海教育学習課 ☎57-2881
湯湯管、ケーブル類一式		263,070円	東由利総合支所産業課 ☎69-2116

※市ホームページに物品写真を掲載しています。

一般競争入札により、除雪車などの物品を売り払います
公開・入札関係書類の交付期間
1月19日(水)～24日(火) 9時～17時(土日除く)
書類交付の場所 管財課(市役所増設棟2階)
※期間内に書類の交付を受けていない方は、入札に参加できません。
公開場所 各問い合わせ先にあらかじめご連絡ください
入札日時 1月30日(月) 10時
入札場所 市役所正庁

問い合わせ先
管財課
☎24-6262

問い合わせ先
税務課
☎24-6302
または各総合支所振興課

西目・鳥海 2月10日(金)～3月15日(水)
本荘・矢島 2月14日(火)～3月15日(水)

4

市民が行う地域づくりを応援します 来年度の「地域づくり推進事業」補助金対象事業を募集します

◇一般地域づくり推進事業
市民団体などが行う、地域の文化・交流・観光事業や地域づくり・イベント事業に助成します。
対象事業 地域住民が連携して行う地域づくり活動・イベントなど
事業実施時期 4月から平成30年3月までの事業

補助金の額 補助対象経費の4分の3以内(環境美化活動等は10分の9以内)
※補助限度額50万円(ただし予算の範囲内)
補助対象とならない事業
○宗教的、観光や慰労目的、または個人に対する助成事業
○市のほかの助成制度に該当する事業

◇町内会・自治会
げんきアップスタート事業
町内会や自治会などが地域の活力増進と連帯感の創出を図りながら「夢の実現」や「課題解決」を行い、自主的なコ

ミユニティ活動の持続可能な取り組みを目指す事業に対し、初期的経費の一部を助成します。
対象事業 町内会やその連合体が行う地域づくり活動・イベントなど
事業実施時期 4月から平成30年3月までの事業
補助金の額 補助対象経費の10分の9以内
※補助限度額10万円(ただし予算の範囲内)
補助対象とならない事業
○宗教的、観光や慰労目的ま

書類の配布・提出先
問い合わせ先
地域振興課
☎24-6230
または各総合支所振興課

長年の地域活動で大きな功績 総務大臣表彰に長谷部さん

地域社会の維持への顕著な功績を称え、長谷部鋼次さん(82歳・岩城内道川)が総務大臣から表彰されました。



長谷部市長と長谷部鋼次さん

長谷部さんは12月22日に長谷部市長を訪れ「地域の皆さんが喜んでくれたのが何より。皆さんのご支援ご協力のたまものと、心から感謝しています。今後地域のさらなる発展を願って恩返ししていきたいです」と喜びを報告しました。

芸術活動の振興に尽力 木内さんが県芸術文化章を受章

木内むめ子さん(本名むめ・92歳・岩城内道川)が、本年度の県芸術文化章を受章しました。本年度の県芸術文化章を受章しました。木内さんは昭和51年の旧岩城町芸術文化協会設立に参画、平成12年からは会長を務めています。協会設立と同時に創刊した機関誌「芸文岩城」では編集委員長を担い、昨年9月には40号を発刊。また協会設立40周年記念式典の統括も行いました。



芸術の振興に尽力された木内さん

自らも詩や俳句、短歌、水墨画などの作品を作り続けてきた木内さんは「この章に恥じないよう、今後も詩などの創作活動をしっかりとやっていきたいです」と決意を新たにしていました。

「地域学校協働活動」が高い評価 「矢島小学校運営協議会」、文科大臣表彰に

学校と地域との連携・協働で模範となる活動を行っているとして、このたび「矢島小学校学校運営協議会」が文部科学大臣から表彰されました。同協議会は平成24年に設立。地域住民と学校が密接に関わる仕組みづくりに尽力し、子どもたちが地域の行事に参加できる機会を用意するなど、「地域を愛し、地域から愛される学校づくり」に積極的に取り組んでいることなどが認められました。



喜びの佐藤会長と横田校長

同協議会会長の佐藤成孝さん(63歳・矢島町立石)は「学校と保護者、地域の方との絆が深まるよう活動していきたい」と話しました。

1/29 日 南内越アドベンチャースクール 『ホップ・ステップ・キャンパス』



ご家族、お友達同士でご参加ください。暖かい服装でお越しください。

日時 1月29日(日) 15時～18時半
会場 県立大本荘キャンパス前 飛鳥大通り
内容 ミニかまくら作り(点灯17時頃)、たこ揚げ、雪像づくり、花火の打ち上げ(17時半頃)など

参加料 無料
持ち物 スコップ、移植ベラ、かまくら点灯用のライターなど

■同時開催『ミニミニ科学教室』
県立大生が「スーパーボールを作ろう」や「プログラミングを体験しよう」、「プラネタリウムの工作教室」、「ろうそく作り」などのミニミニ科学教室を行います。

日時 同日12時半～14時半(集合12時15分)
集合場所 県立大本荘キャンパス 北側玄関
対象 小学生 参加料 無料
定員 50人
申し込み・問い合わせ先
1月26日(木)まで、南内越公民館 ☎22-0316、または富樫さん ☎090-7792-4241

1/27(金)～3/2(木) 「第25回高橋宏幸賞感想文・感想画コンクール」優秀作品展・高橋宏幸原画展

第1期 1月27日(金)～2月2日(木)
会場・時間 【優秀作品展】東由利ふれあいプラザ「ぶれっそ」(9時～18時半)
【高橋宏幸原画展】黄桜温泉「湯楽里」(10時～21時)
内容 メルヘン賞、ロマン賞、ファンタジー賞の上位三賞と東由利の児童園児作品(レインボー賞、入選)と、高橋宏幸先生の原画を展示

第2期 2月6日(月)～17日(金)
会場 東由利総合支所(8時半～17時。土・日・祝日は休み)

内容 第1期に同じ
第3期 2月23日(木)～3月2日(木)
会場 カダーレ ギャラリー(9時～17時。2月23日は13時から、3月2日は正午まで)

内容 メルヘン賞、ロマン賞、ファンタジー賞、レインボー賞作品と、高橋宏幸先生の原画を展示
問い合わせ先 東由利教育学習課 ☎69-2310

2/5 日 カダーレ 『Real Classic』



本市出身者を含む、4組の音楽家による歌とピアノのジョイントコンサートです。

日時 2月5日(日) 14時～(13時半開場)
会場 カダーレ 大ホール
入場料 一般2000円、学割1000円、中学生以下500円、未就学児無料(全席自由。当日500円増し)
チケット取り扱い ゆりぶらざ(カダーレ内)、コンノ楽器、つちだ楽器、ミュージックショップササヤ、ローンチケット(Lコード:22176)、チケットぴあ(Pコード:315-191)、イープラス

問い合わせ先 カダーレ事務局 ☎22-2500

1/28 日 認知症の人と家族のつどい

認知症に関する日頃の悩みや苦勞を、コーヒーでも飲みながら気軽に話してみませんか?(申し込み不要)
日時 1月28日(土) 14時～16時
会場 由利本荘にかほ市民が健康を守る会事務所(石脇字石脇2)
対象 どなたでも参加できます。(認知症の方も参加できます)
内容 認知症の本人やその家族が集まり、自由に話をしながら仲間づくりをします。
参加料 無料
問い合わせ先 認知症の人と家族の会 ☎23-4488

2/9 木 みんなで支え合う地域づくりフォーラム in由利本荘

住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らし続けられる、助け合いのある地域づくりを考えてみましょう。現在、地域で活動されている実践者からお話をさせていただきます。

日時 2月9日(木) 13時半～16時
会場 シーガル
内容 基調講演「地域で支え合いを広めるために」(講師・さわやか福祉財団 清水肇子理事長)、パネルディスカッション「ともに支え合うまちづくりを目指して」(パネリスト・「地域支え合い実践者」のみなさん)

参加料 無料
申し込み・問い合わせ先 市社会福祉協議会福祉事業課 ☎23-5519

EVENT Information

イベント、行事の案内

2/19 日 「水の中はバリアフリー」～秋田県内の障害者スポーツの現状について～

「障害者スポーツ」の普及と指導に興味のある方はぜひお越しください。
日時 2月19日(日) 10時～11時半
会場 カダーレ 自然科学学習室2(中央図書館3階)
講師 NPO法人ミラクルスイミー 谷内祐子理事長(上級障害者スポーツ指導員)
対象 小学生以上 定員 30人
参加料 無料
申し込み・問い合わせ先 中央公民館 ☎22-0900

2/4(土)～8(水) 第12回由利本荘美術展

由利本荘市・にかほ市の美術作家によるすぐれた作品を一堂に展示します。
日時 2月4日(土)～8日(水) 9時～17時(8日16時まで)
会場 カダーレ ギャラリー1・2・3
入場料 無料
問い合わせ先 文化課 ☎32-1337

1/17(火)～2/6(月) インターンシップ 促進セミナー

企業の採用担当者を対象としたセミナーです。就職活動を行う学生の多くが利用する「インターンシップ」について学びます。

【1回目】
日時 1月17日(火) 13時半～16時
会場 秋田テルサ1階ホール(秋田市御所野)
内容 インターンシップの基本的な知識の習得

【2回目】
日時 2月6日(月) 13時半～16時
会場 秋田テルサ5階第1会議室
内容 インターンシップ実践のノウハウ(採用事例含む)
問い合わせ先 秋田県ふるさと定住機構 ☎018-826-1735

「由利本荘市起業支援室」入居者募集中!
市商工会では、本市を拠点として、起業や新たな事業分野への進出などを目指す意欲的な個人または法人の皆さんのために起業支援室を開設しています。少ない費用で24時間利用可能な

秋田県育英会「学生寮」入寮生を募集
東京寮(男子寮) 所在地 東京都世田谷区北沢1丁目41-22
募集人数(前期) 20人程度
ビュリー千秋(女子寮) 所在地 神奈川県川崎市中原区宮内4丁目31-5
募集人数(前期) 20人程度
【共通】
申込期間 1月16日(月)～31日(火)
(後期・在学募集は2月13日(月)～28日(火)。詳しくはお問い合わせください)
申し込み・問い合わせ先 秋田県育英会 ☎018-860-3552

事務所を確保できるほか、市商工会による経営のサポートも受けられます。
所在地 由利本荘市瓦谷地1-4(市商工会館1階)
月額利用料(消費税込み) 支援室A(29・47平方メートル) 21000円
支援室B(20・52平方メートル) 16000円
室数 A・Bとも1室
※詳細については、お問い合わせください。
申し込み・問い合わせ先 市商工会 ☎23-8686

その他

本荘税務署

「期限内の申告・納税」を願います

申告・納税の期限は所得税および復興特別所得税・贈与税が3月15日(火)、個人事業者の消費税と地方消費税が3月31日(金)です。

●申告書作成会場を開設します

開設期間中は申告書の作成指導、申告書の受け付けを行います。

期間 2月16日(木)～3月15日(水)
9時～17時(土日・祝日を除く)

会場 本荘税務署内
※開設期間以外、申告書の作成指導に対応できる職員が少なくないため、長時間お待ちになる場合があります。期間中の来署をおすすめします。

「納税通知書等送付用封筒」の納税通知書等送付用封筒を添えて、税務課まで提出してください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。 ※上記①②のどちらか一方でも、両方でも申し込みできます。

●国税庁ホームページをご活用ください
国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従い金額を入力することで税額が自動的に計算され、誤りのない申告書を作成することが出来ます。

作成した申告書は電子申告できるほか、印刷して郵送などでも提出できます。ご自宅でも活用ください。
問い合わせ先 本荘税務署 ☎22-2335(音声案内で2番を選択)

「インターネット公売」を行います
市税などの滞納で差し押さえた物品をインターネットで公売します。

申込期限 1月23日(月)
入札期間 1月30日(月)～2月1日(水)

公売物品 車いす、テーブル、プロジェクター、スクリーン、歩行器、加湿器など
※せり売り形式で行います。詳しくはお問い合わせいただくか、または市ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 収納課 ☎24-6256

東日本大震災による避難者の方へ「全国避難者情報システム」の登録をおすすめします
東日本大震災により被災した市町村から本市へ避難されている方々は「全国避難者情報シス

テム」の登録をお願いします。現住所などの情報を提供すると、避難前にお住まいの県や市町村から大切なお知らせが届くようになります。未登録の場合や避難先を異動された場合、避難を終了される場合は、ぜひ情報提供してください。
問い合わせ先 危機管理課 ☎24-6238

1月26日は「文化財防火デー」
市内には、247件の指定・登録文化財があります。貴重な文化遺産を将来に引き継ぐため、地域ぐるみで文化財を守りましょう。

国指定重要文化財「土田家住宅」防火訓練を行います
日時 1月26日(木) 9時半～
会場 土田家住宅(矢島地域)
問い合わせ先 矢島教育学習課 ☎56-2203

相談

「特設人権相談所」開設

日時 2月7日(火) 10時～15時
会場 社会福祉協議会西目支所

相談内容 人権相談(差別、名義信用など)、困りごと(土地、建物の権利・登記、家族、不動産の賃貸借、子どもの人権(いじめ、不登校、体罰))
問い合わせ先 法務局本荘支局 ☎22-1200

●封筒の種類、内容、広告の大きさなど

種類	発送時期	発送予定	封筒のサイズ	広告枠	広告位置	最低基準価格
①個人市県民税・軽自動車税・国民健康保険税	4月～7月	52,000通	110×190mm	100×55mm	封筒裏面右下部分	30,000円(税別)
②固定資産税	5月	30,000通	184×263mm	150×80mm	封筒裏面下部	33,000円(税別)

申し込み方法 1月16日(月)から2月9日(木)まで、「市税等納税通知書送付用封筒広告掲載申込書」(市ホームページよりダウンロード可)に必要な事項を記入の上、同申込書に記載の添付書類を添えて、税務課まで提出してください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

※広告枠・刷色は黒・紺などの単色で、市が指示するものとします。
※上記①②のどちらか一方でも、両方でも申し込みできます。

問…税務課 ☎24-6305

この封筒は、主に平成29年度の4月～7月の発送に使うものです。なお、公序良俗に反するものなどは掲載できません。

「納税通知書等送付用封筒」
広告主を募集します

声 おたより

◆ 広報は内容に富み読みやすく、とても興味深く読んでいます。
 (小笠原さん・60代・由利地域)

◆ だいこん、白菜のおいしい季節になりました。子吉産のきりたんぼもおいしいですね。地産地消であつたかい夕食にしたいです。
 (佐々木さん・50代・本荘地域)

◆ 4月に退職し、しばらくは秋田方面が行動範囲でしたが、最近本荘方面をいろいろドライブしながら気になるスポットを探しています。笑売繁盛で紹介された新月さんもドライブ中に発見しま



ゴールに向かって走る！
 (バスケットクリニックで・12月17日)

◆ 地域のほっこりするよ
 うな話題にいつも癒やされて
 います。
 (齊藤さん・50代・由利地域)



◆ 私は孫の部活の応援が
 きっかけて、小中学生の
 吹奏楽部の大会や発表会、
 スポ少や運動部の地区大
 会などに足を運び、子ど
 もたちのひたむきな姿に
 感動して元気をもらって
 います。各種大会の日程
 や会場などもお知らせい
 ただけると大変助かりま
 す。
 (佐々木さん・70代・本荘地域)



おたより
 お待ちしております

「声 おたより」は市民の
 皆さんのコーナーです。心
 だん感していることや広報
 紙への感想、イラストなど
 を気軽に寄せてください。
 ハガキ・ファクシミリ・電子
 メールで受け付けています。
 あて先 広報課「住所」氏
 名・年齢・連絡先・おたより
 「S」を明記してください。

満100歳 おめでとうございます

市から賀詞と祝い金が贈呈されました

- 菅井 高子さん (大正5年11月15生まれ・石脇)
- 佐藤 治郎吉さん (大正5年12月20生まれ・山本)
- 佐々木 ツタエさん (大正5年12月24生まれ・水林)

～これからもお元気で過ごしてください～

秋田Cheers 今年もやります！ 『パレンタイムプロジェクト』



保科理子さん
 (22歳・北海道在住)

佐藤裕佳さん
 (22歳・東京都在住)

本市出身の女子大生ユニット「秋田 Cheers」の2人が、今年もパレンタイムデーにちなみ、2月11日・12日に都内でお菓子を販売し秋田をPRします。
 今回は県産のお米を使った『米粉ラスク』に、秋田の魅力を詰め込んだ特製リーフレットを添えて販売する予定。由利本荘市のパン屋さん「凡」の協力を得てラスクの試作を重ね、納得のいく出来に仕上がっています。

企画のためにクラウドファンディングで支援を募った2人。「秋田にとにかく興味を持ってほしい」と気合い十分です。

販売は11日の正午～17時と12日の11時～13時にプエドパル(足立区)、12日の14時～16時にあきた美彩館(港区)で行われます。また、市内の「凡」での店頭販売やインターネット通販も行う予定。詳しくは秋田cheersのFacebookページをご覧ください。

人の動き 12月末日現在・住民基本台帳

()は前月比

人口	79,657人 (-74)
男	38,015人 (-47)
女	41,642人 (-27)
世帯数	30,549世帯 (-3)

ルールを守るぞ

12月の交通事故発生状況	12月累計	昨年同期
事故件数	14件	101件
死亡者数	0人	1人
負傷者数	12人	108人

(12月31日現在・由利本荘警察署管内)

ちょっとひといき

雪の少ない、穏やかな年明けでしたが、厳冬期はこれから親しみ、雪に鍛えて冬を乗り越えましょう。なお、雪道のスリップにはくれぐれもご注意ください。(高橋)

りんとした新年の気持ち。早くも緩んできそうな月半ば。スポーツに取り組みなどして、心も体も引き締まる一年にしていきたいです。(蔵)

ついつい今回のお正月も食べすぎてしまいました。今年も年初めの増量分をダイエットするスタートになりそうです。(蔵)

まが正念場。本人も家族も心配が募る時期ですが、冬を乗り越え、喜びの春を迎えられるよう願っています。(蔵)

高齢者の総合相談窓口

地域包括支援センター だより

地域包括ケア ～ 最期まで安心して暮らし続ける地域づくり ～

ペンリレー No.11 『本荘由利地区老人福祉施設協議会』生活相談員部会 佐々木昌克 ～ 特別養護老人ホームの特徴と地域における役割 ～

特別養護老人ホームとは、社会福祉法人や地方公共団体などにより運営される公的な介護施設で、「寝たきり」や「認知症」などで自宅での生活が困難な方や、在宅介護を受けることが難しい方が入所できます。入所の対象は原則として「要介護3」以上の認定を受けている方です。(やむを得ない理由がある場合は要介護1・2でも対象となる場合があります。)施設では、食事介助や入浴、排泄、日常生活における生活支援サービス、リハビリ、レクリエーションを通じた機能訓練などの介護サービスが受けられます。

- また、地域における特別養護老人ホームの役割は次のようなものがあります。
- ・災害時、施設の各種設備や施設従事者が持つ高度な専門性が生かせる「福祉避難所」としての場
 - ・施設での行事を通して、町内会などと連携して「地域間交流」を行う場
 - ・ボランティアや実習生の受け入れによる「地域の人材育成」の場
 - ・介護教室や介護食料理教室などの実施を通して「在宅での介護をサポート」する場
 - ・子どもと高齢者がふれあう「世代間交流の機会を提供」する場
- 地域に開き、理解され、交流を持つことができる施設を目指しています。

問い合わせ先：地域包括支援センター ☎24-6324

お誕生おめでとう

「お誕生」「おくやみ」欄に掲載を希望される方は、市民課(各総合支所市民福祉課、出張所)の窓口にお申し出ください。

<12月15日～31日受け付け分>

阿部 楓ちゃん(樹さん) 本田仲町	大島 佳歩ちゃん(和也さん) 水林	進藤 楓ちゃん(康之さん) 岩城二古
小松 夢桜ちゃん(伸也さん) 柳生	小玉 莉子ちゃん(浩輝さん) 石脇	金森 心暖ちゃん(裕太さん) 岩城内道川
伊藤 結ちゃん(修さん) 西小人町	佐藤 怜ちゃん(由明さん) 石脇	佐藤 咲菜ちゃん(潤平さん) 西目町出戸
三浦 柊菜乃ちゃん(昌斗さん) 薬師堂	佐藤 里咲ちゃん(健太さん) 船岡	金子 真穹ちゃん(誠さん) 鳥海町小川

どうぞやすらかに

<12月15日～31日受け付け分>

梶原 平輔さん(旧鳥海町功労者・鳥海町上直根)

12月20日永眠されました。昭和63年から4期16年間にわたり旧鳥海町議会議員を務められたほか、公民館運営審議会委員や社会福祉協議会評議員などを歴任し、幅広く地域の発展に貢献されました。平成16年鳥海町自治功労。82歳。

小野 佳子さん(土谷・66歳)	上山ミネ子さん(御門・68歳)	伊東喜久治さん(東梵天・90歳)	阿部 和明さん(五十士・64歳)
白岩 武雄さん(雪車町・72歳)	打矢ミサヲさん(石脇・69歳)	道川ハルヨさん(南ノ股・82歳)	鈴木 コトさん(前郷・97歳)
竹内 榮吉さん(一番堰・91歳)	高野 勉さん(赤沼下・62歳)	齋藤サユミさん(埋田・96歳)	佐々木ミネさん(川西・88歳)
藤島 綾子さん(石脇・78歳)	今野 ミツさん(八幡下・86歳)	高橋 正夫さん(川口・93歳)	渡部 正利さん(小菅野・87歳)
遠藤キヌ子さん(浜ノ町・85歳)	阿部 一男さん(浜ノ町・64歳)	伊藤 博光さん(中梵天・65歳)	三浦金一郎さん(前郷・92歳)
文本 智哉さん(石脇・35歳)	石川 良子さん(砂子下・90歳)	富樫喜代志さん(万願寺・79歳)	菅野 巧さん(岩谷町・80歳)
堀井 絹子さん(神沢・76歳)	梶原 賢一さん(薬師堂・86歳)	佐藤 固さん(鮎瀬・73歳)	阿部テツヨさん(岩野目沢・96歳)
布川 金吉さん(大浦・72歳)	佐藤一二三さん(松ヶ崎・81歳)	三浦 洋子さん(矢島町木在・73歳)	岡部ミトリさん(新沢・96歳)
長谷川美津子さん(中町・87歳)	猪股兼三郎さん(砂子下・82歳)	相庭 裕亮さん(矢島町元町・79歳)	打矢 キクさん(岩谷町・97歳)
庄司 直志さん(万願寺・78歳)	豊嶋 喜一さん(玉ノ池・90歳)	佐藤 隆一さん(矢島町城内・88歳)	佐々木厚子さん(岩野目沢・64歳)
阿部 幸圓さん(葛法・74歳)	板垣 光春さん(東梵天・77歳)	田口ミサホさん(矢島町七日町・90歳)	鈴木 安子さん(東由利田代・84歳)
		池田ヤエノさん(岩城二古・93歳)	鈴木 重美さん(東由利田代・43歳)
		今野善治郎さん(岩城内道川・91歳)	藤田 兼男さん(西目町出戸・85歳)
		工藤美津子さん(岩城亀田大町・77歳)	佐藤 四郎さん(鳥海町小川・87歳)
		新田カツヨさん(山本・90歳)	佐藤 常次さん(鳥海町下川内・89歳)